



BDAA2025-26東北大会 in 仙台

あなたの挑戦が、日本の未来を動かす。

- Japan Business Design & Action Award -

AI × 人 × 東北 × 未来 — 新しい経済を創る東北ステージ

東北大会（仙台）：2026/2/21（土）15:00～

会場：エルパーク仙台 スタジオホール

エントリー締切：①一般エントリー 2/14（土）／②紹介エントリー 2/19（木）

／③宣言（出場意思表示）2/19（木）

※東北大会の受賞者は「JAPAN大会（2026年3月・東京）」へ推薦されます。

🏆 事業化・成長のステップにつながる3つのメリット

🤖 AI × 実務家の共創審査

AI分析と実務家の共感によるフィードバックで成長できる

🏆 受賞で広がるチャンス

事業化支援／企業連携／AIメンタリング／メディア掲載

🌐 全国・世界へ挑戦できるステップ

地域大会からJAPAN大会へつながる挑戦ステップ

中学生から企業まで、すべての挑戦を歓迎します。
起業／地域創生／技術／教育／SDGs／研究成果
など、個人・チーム・学生・企業のすべてが対象です。

◆ 開催スケジュール ◆

JAPAN（東京） 神田明神ホール
2026/3/12（木）～13（金）

北海道（札幌）
2026/2/14（土）

東北（仙台）
2025/2/21（土）

関東甲信越（東京）
2026/2/28（土）

静岡（静岡）
2026/1/25（土）

東海（名古屋）
2025/12/20（土）

近畿（大阪）
2026/2/4（水）

四国（オンライン）
2026/2/7（土）

沖縄（那覇）
2026/2/17（火）

沖縄（琉球大学）
2026/1/27（火）

沖縄（IT未来フェス）
2025/11/13（木）

中国（オンライン）
2026/2/7（土）

広島（HiBIS選考会）
2025/10/22（水）

九州（福岡飯塚）
2025/10/11（土）

九州（大分別府）
2026/1/31（土）



一般社団法人ビジネス・アクション・クラブ
ICTビジネス研究会

▶ あなたのアイデアが、次の時代を創る。

🌐 <https://ict-business.jp/bdaa2025-2026/>

✉ award@ict-business.jp



#BDAA2026 #行動するビジネスデザイン #挑戦が未来を動かす

BDAA (Business Design & Action Award) とは

BDAAは、AIと実務家の共創審査で“挑戦”を事業化へつなぐ全国アワードです。
地域からJAPAN、そして世界へ挑む人を支援します。

① 募集対象・目的

起業／地域創生／研究成果／プロダクト／教育／技術開発など、“実装したい構想”を募集します。想いと計画を言語化し、次の行動に変える場です。

- ◆ **対象**：全国の学生・社会人・個人・企業・団体（中学生～一般）
- ◆ **内容**：アイデア／モデル／サービス／商品／研究成果など、ビジネス化が可能な企画すべて
- ◆ **分野**：サービス／ものづくり／医療／教育／地域創生／技術開発／アート／スポーツ ほか

 **ジュニアアイデアプラン部門**（中高・高専 13～18歳）

 **アイデアプラン部門**（専門・大学・大学院・個人）

 **ビジネス部門**（企業・スタートアップ・団体・個人）

② 審査の新しさ AI × 実務家 — “共創審査”で未来を見る

AIが分析し、人が共感する—これが“共創審査”の特徴です。

すべての挑戦者にフィードバックを提供します。

 ビジョン・情熱  実現力  ビジネス性・成長性  プレゼンテーション・共感力
を多角的に評価します。

③ 各賞・特典 挑戦の成果が、次のチャンスを生む

-  各地の大会 グランプリ／準グランプリ、未来ビジネス賞、SDGs賞、地域創生賞 など
-  JAPAN大会 アイデアプラングランプリ／ビジネスグランプリ／ジュニアグランプリ など

受賞者特典（希望者）

- ・事業化支援
- ・AI × 人によるメンタリング・ブラッシュアップ
- ・企業連携紹介
- ・メディア掲載・広報支援

受賞者には事業化支援やAIメンタリングの機会が提供され、新しい一歩を共に踏み出します。

④ 応募から出場まで “あなたの挑戦”が全国へ広がる

※宣言＝まずは出場意思を表明。詳細は後日提出でOK（Web/メール）

① エントリー（一般/紹介）／宣言	 エントリー & 宣言	～ 14日前／7日前
② AI × 人の一次選考	 一次審査	
③ ブラッシュアップ（希望者）	 レベルアップ	
④ プレゼン資料提出（連絡票・資料）	 資料提出	～ 2日前
⑤ 地域大会（現地＋オンライン併用※状況により）	 地域大会出場	2025/10～2026/2
⑥ メンタリング（JAPAN大会を目指す希望者）	 レベルアップ	
⑦ プレゼン資料提出（連絡票・資料）	 資料提出	
⑧ JAPAN大会（現地・オンライン）	 Japan大会出場	2026/3/12～13

